



平成29年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年10月30日

上場会社名 日本カーボン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5302 URL <http://www.carbon.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮下 尚史
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 業務管理部長 (氏名) 今井 浩二 TEL 03(6862)6110
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績（平成29年1月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	19,351	17.3	1,373	—	1,444	—	995	—
28年12月期第3四半期	16,503	△22.5	△972	—	△1,049	—	△1,286	—

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 1,220百万円 (—%) 28年12月期第3四半期 △1,940百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	89.91	—
28年12月期第3四半期	△116.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第3四半期	54,907	31,289	46.8	2,328.15
28年12月期	53,895	30,810	47.2	2,293.67

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 25,712百万円 28年12月期 25,438百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	5.00	5.00
29年12月期	—	0.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	50.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

※当社は、平成29年7月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。平成29年度12月期の(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年12月期(予想)の期末配当金は5円となり、1株当たり年間配当金は5円となります。

3. 平成29年12月期の連結業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,700	16.6	1,300	—	1,400	—	1,200	—	108.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期3Q	11,832,504株	28年12月期	11,832,504株
② 期末自己株式数	29年12月期3Q	788,501株	28年12月期	741,944株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期3Q	11,067,416株	28年12月期3Q	11,090,859株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出は一度落ち着きを見せていた伸びが持ち直し、増加となり、雇用・所得状況は堅調に推移し、個人消費も回復しており、景気は緩やかな回復傾向となりました。しかしながら、米国の経済政策の動向や北朝鮮の情勢等、先行きは不透明な状況が継続しております。

また、世界経済は、米国では、自然災害による鉱工業生産の減少や個人消費の弱含みにより景気の押し下げが懸念されたものの、長期的な影響は少ないとみられております。欧州では、ユーロ高による輸出への下振れのリスクの懸念はあるものの堅調な景気回復が続き、アジアでは、中国政府の投資抑制政策により景気は減速傾向となりました。

このような状況の中、当社グループを取り巻く事業環境は、楽観視はできないものの電極製品の市況等の改善傾向が見え、また昨年よりグループ一丸となって取り組んできたセグメント別事業の最適化や原価低減等の効果が見られた結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高193億5千1百万円（前年同四半期比17.3%増）、営業利益13億7千3百万円（前年同四半期は9億7千2百万円の営業損失）、経常利益14億4千4百万円（前年同四半期は10億4千9百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益9億9千5百万円（前年同四半期は12億8千6百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

(炭素製品関連)

電極部門は、近年、国内については電炉業界の需要の低迷が続き、海外でも売価の下落等、非常に厳しい状況が続いてきましたが、中国における大きな電極需要を端として、事業環境が変化しつつあり、電極市場全体として需給のひっ迫及び売価の上昇の傾向が見え始めてきました。

ファインカーボン部門は、半導体市場の好調により、炭素繊維および特殊炭素材料の販売は堅調に推移しました。リチウムイオン電池負極材の販売も堅調に推移しております。

この結果、売上高は171億8千4百万円（前年同四半期比13.7%増）、セグメント利益（営業利益）は10億7千7百万円（前年同四半期は12億5千4百万円のセグメント損失）となりました。

(炭化けい素製品関連)

炭化けい素繊維の製造・販売は堅調に推移しておりますが、第2四半期連結会計期間から引き続き第2工場稼働に向けた費用が増加傾向にあり、売上高は10億1千2百万円（前年同四半期比27.1%増）、セグメント損失（営業損失）は1千5百万円（前年同四半期は7百万円のセグメント損失）となりました。

(その他)

産業用機械の製造・販売が好調に推移し、売上高は11億5千4百万円（前年同四半期比94.3%増）、セグメント利益（営業利益）は2億1千6百万円（同81.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、549億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億1千2百万円の増加となりました。流動資産は、その他に含まれる未収入金10億4千6百万円の減少並びにたな卸資産4億4百万円の減少等があったものの、受取手形及び売掛金18億6千1百万円の増加並びに現金及び預金11億2百万円の増加等により、319億7千5百万円と前連結会計年度末に比べ15億7千4百万円の増加となりました。固定資産は、有形固定資産の減価償却の進捗等により、229億3千2百万円と前連結会計年度末に比べ5億6千2百万円の減少となりました。負債は、前連結会計年度末に比べて5億3千3百万円増加し、236億1千8百万円となりました。流動負債は、その他に含まれる設備関係未払金4億6千8百万円の減少等がありましたが、支払手形及び買掛金8億8百万円の増加並びに短期借入金2億9千1百万円の増加等により、138億9千6百万円と前連結会計年度末に比べ7億7百万円の増加となりました。固定負債は、退職給付に係る負債1億7千7百万円の減少等により、97億2千1百万円と前連結会計年度末に比べ1億7千3百万円の減少となりました。

純資産は、配当金の支払い5億5千4百万円並びに業績連動型株式報酬制度「株式給付信託(BBT)」導入等に伴う自己株式の増加1億4千万円がありました。親会社株主に帰属する四半期純利益9億9千5百万円等により、前連結会計年度末に比べ4億7千8百万円増加し312億8千9百万円となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,553	11,656
受取手形及び売掛金	6,991	8,853
商品及び製品	5,852	5,636
仕掛品	3,761	3,736
原材料及び貯蔵品	1,757	1,593
その他	1,487	499
貸倒引当金	△4	△1
流動資産合計	30,400	31,975
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,249	15,530
減価償却累計額及び減損損失累計額	△9,037	△9,228
建物及び構築物(純額)	5,212	6,302
機械及び装置	38,444	41,497
減価償却累計額及び減損損失累計額	△35,835	△36,422
機械及び装置(純額)	2,609	5,074
車両運搬具及び工具器具備品	2,803	2,884
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,575	△2,631
車両運搬具及び工具器具備品(純額)	228	252
土地	3,514	3,518
建設仮勘定	3,925	3
有形固定資産合計	15,490	15,151
無形固定資産	152	168
投資その他の資産		
投資有価証券	5,904	5,781
その他	1,982	1,848
貸倒引当金	△36	△16
投資その他の資産合計	7,851	7,612
固定資産合計	23,495	22,932
資産合計	53,895	54,907

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,124	3,932
短期借入金	7,843	8,134
未払法人税等	177	237
賞与引当金	111	264
役員賞与引当金	13	14
その他	1,919	1,313
流動負債合計	13,189	13,896
固定負債		
長期借入金	7,095	7,050
退職給付に係る負債	1,256	1,079
役員退職慰労引当金	80	85
役員株式給付引当金	—	15
環境対策引当金	22	20
資産除去債務	73	73
その他	1,366	1,396
固定負債合計	9,895	9,721
負債合計	23,085	23,618
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,402	7,402
資本剰余金	7,800	7,800
利益剰余金	10,226	10,672
自己株式	△1,825	△1,966
株主資本合計	23,604	23,909
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,904	1,894
為替換算調整勘定	16	△3
退職給付に係る調整累計額	△87	△87
その他の包括利益累計額合計	1,833	1,802
非支配株主持分	5,372	5,577
純資産合計	30,810	31,289
負債純資産合計	53,895	54,907

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	16,503	19,351
売上原価	14,951	15,256
売上総利益	1,552	4,094
販売費及び一般管理費	2,525	2,720
営業利益又は営業損失(△)	△972	1,373
営業外収益		
受取配当金	55	73
為替差益	—	82
保険差益	108	6
その他	56	112
営業外収益合計	220	275
営業外費用		
支払利息	63	67
為替差損	91	—
持分法による投資損失	95	98
その他	47	39
営業外費用合計	297	204
経常利益又は経常損失(△)	△1,049	1,444
特別利益		
受取補償金	173	—
特別利益合計	173	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△876	1,444
法人税、住民税及び事業税	211	219
法人税等調整額	107	△36
法人税等合計	318	183
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,194	1,260
非支配株主に帰属する四半期純利益	92	265
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,286	995

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,194	1,260
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△625	△6
為替換算調整勘定	△133	△33
退職給付に係る調整額	13	△0
その他の包括利益合計	△745	△40
四半期包括利益	△1,940	1,220
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,970	965
非支配株主に係る四半期包括利益	29	255

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	炭素製品 関連	炭化けい素 製品関連	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,112	796	594	16,503	—	16,503
セグメント間の内部売上高又は振替高	4	8	504	517	△517	—
計	15,117	804	1,098	17,020	△517	16,503
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△1,254	△7	119	△1,143	170	△972

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	炭素製品 関連	炭化けい素 製品関連	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	17,184	1,012	1,154	19,351	—	19,351
セグメント間の内部売上高又は振替高	1	—	315	317	△317	—
計	17,185	1,012	1,470	19,668	△317	19,351
セグメント利益又はセグメント損失(△)	1,077	△15	216	1,279	94	1,373

(注) 1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と一致しております。